

J A 松任青年部 YOUTH SITE



「JA石川県青壮年部協議会新委員長あいさつ」

「JA石川県青壮年部協議会 委員長 畑中健太郎」

ごあいさつが遅くなりましたが、本年度より石川県農協青壮年部協議会の委員長を務めさせていただくことになりました、宮保地区の畑中です。有限会社安井ファームに従事しております。

日頃より、皆様には、地域農業の振興ならびに青壮年部活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

石川県農協青壮年部協議会は、JAをよりどころに、盟友同士のつながりを深め、協同の力で地域農業と地域社会に貢献することを目的に活動しています。組織活動を通じた仲間づくりやJA運動への参画、農業政策への意見反映、食農教育や地域交流などを通じて、食と農を次代につなぐ役割を担ってまいります。

微力ではございますが、これからも、地域の仲間とのつながりを大切にしながら、石川県農業の未来に少しでも貢献できるよう努めてまいります。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



「令和8年度 単位組織代表者・事務局合同会議が行われました」

「本部執行部」

6月13日（土）にJA石川教育センターで「令和8年度 単位組織代表者・事務局合同会議」がありました。約40名の組織代表者・盟友が集まり、令和8年度県青協事業の説明や各単組の活動報告、組織活動における課題について活発な意見交換が行われました。

会議終了後には、JAグループ石川宮農戦略室の川本室長より「組織活動実績発表・青年の主張大会 活動や想いを伝える発表の「ツツ」と題した研修会が行われました。経験に基づいた講演はとても勉強になりました。また、A-を活用して簡単にプレゼン資料を作る方法を伝授していただきました。



「苗箱洗い作業協力を行いました」

（北星支部旭地区）

6月13日（土）に（有）あさひさんの作業場にて苗箱洗い作業を行いました。職員と盟友またOBの力も借りて楽しく作業ができました。この作業は一人が洗浄機に苗箱を入れて残りが軽トラに洗浄した苗箱を積んだり、洗浄機で取れない汚れを手作業で洗っていきます。作業自体は流れ作業ですが協力や助け合いが生まれるのでチームワークが磨かれます。毎年恒例の作業となりますが、これからも続けていきたいです。



「山島夏まつりに向けたPR活動と

松明骨格作成を行いました」

（松南支部山島地区）

6月21日（日）山島地区敬老の集いにて夏まつりのPRを行いました。当日はこども園の鼓隊演奏や県警の音楽隊の演奏などの出し物の中、最後の出番となりました。毎年恒例の虫送り太鼓に加え、今年は昨年から練習してきた「松任ばやし」を初披露し、

息のあった演奏に会場は大いに盛り上がりました。

また6月26日（金）には松明の骨格作成を行いました。仕事を終えた盟友が続々と集まり、手際良く竹や垂木、コンパネなどの材料を加工、組立していきます。青年部を卒業した先輩も多く駆けつけてくれ早々に骨格が完成、そのままギョーザやチャーハンを囲みながら懇親を深めました。

今年の山島夏まつりは7月26日（日）です。地域に方々に支えられながら青年部も完全燃焼に向けて頑張っていますので、引き続き応援の程よろしくお願いします。

